



【学校教育目標】 人との関わりの中で 真の逞しさを身につけた 児童生徒の育成

泉だより No.10

令和3年12月1日

京都市立東山泉小中学校

校長 木下 淳



世界人権デー (Human Rights Day) 12月4日～10日は人権週間です

昭和23年(1948年)12月10日、国際連合第3回総会において、全ての人民と全ての国とが達成すべき共通の基準として、「世界人権宣言」が採択されました。世界人権宣言は「すべての人間が人間として尊重され、自由であり、平等であり、差別されてはならない」と定めています。これにより「人間は生まれながらに自由であり、尊厳と権利について平等である」ことは国際社会共通のルールとなりました。宣言の採択後、国連は12月10日を「世界人権デー (Human Rights Day)」と定め、日本では12月4日から10日までの1週間を「人権週間」としています。この期間中、日本の各地において“人権は私たちが人間らしく生きるための権利であり、すべての基本ルール”であることを周知する活動が重点的に行われています。

しかし、今なお、新型コロナウイルス感染症の感染者等に対する偏見・差別、インターネット上における誹謗中傷、いじめや虐待、同和問題、外国人や障害のある人、ハンセン病患者やその家族、LGBTQ+や性的マイノリティなどに対する偏見・差別など、様々な人権問題が依然として存在しています。

これらの問題を解決し、国連の持続可能な開発目標(SDGs)が掲げる「誰一人取り残さない」社会を実現するには、私たち一人一人が人権尊重の重要性を改めて認識し、自分や周りの人の人権に配慮した行動を取ることが大切です。

学校では、12月に人権集会やにこにこ集会、学活の時間等で、人権について考えます。この機会に、ご家庭でも人権について改めてお話していただけたらと思います。

「誰か」のこと じゃない。



人権週間

12月4日～10日

6年生研修旅行

11月23日(火)・24日(水)に淡路島・徳島方面に研修旅行に出かけました。夢創の時間を中心とした探究学習の一環として、震災記念公園や大鳴門峡・渦の道、阿波おどり会館などを訪れ、そこで暮らす人々の想いにふれ、学習課題に対する考察を深めました。阿波おどり会館では、夢創の時間に学習したことを発表しました。私たちの地域にある「瀧尾神社」と「悲田院」について、その魅力をしっかりと発信することができました。充実した学びの時間となりました。



少しずつ... 日常生活や学校行事・取り組みを再開しています。

緊急事態宣言の解除後、新型コロナウイルスの感染状況が落ち着きを見せている中、学校では感染防止対策を徹底しながら、様々な活動を再開しています。感染拡大防止の観点から、直接ご覧いただけないことが残念でなりません。子どもたちの様子をホームページ上で公開していますので、ぜひご覧ください。



9年合唱コンクール



5年校外学習



2年まちたんけん



1年あきみつけ

東京2020オリンピック 聖火リレー

聖火リレーで使われたトーチをお借りし両学舎とも展示していました。

子どもたちは目を輝かせて見ていました。



冬季休業について

12月27日(月)から冬季休業に入ります。12月28日(火)から1月4日(火)の間は学校閉鎖期間となります。来客対応や電話対応も控えさせていただきます。ご理解の程、よろしくお願いいたします。始業式は、1月6日(木)になります。